



< FM 放送の放送区域と区域内世帯数 >

これまで全国各地の指定電界強度と電界強度の求め方を解説しました。これから、FM 放送局の放送区域と区域内世帯数に関しても、以前に求めた「ラジオ放送の放送区域と区域内世帯数」と同様にして作成します。

すなわち、FM 放送は、「基幹放送局の開設の根本的基準」により、電界強度は受信アンテナの地上高 4m で計算します。

FM 放送の指定電界強度は 5mV/m や 3、2、1、 0.25mV/m ですので少なくとも 0.25mV/m の等電界強度曲線が得られるよう FM 送信所から各方向について計算を行い各地の電界強度を求めます。もし、近くに指定電界強度が 5mV/m や 2mV/m の都市がある場合は、その値の等電界強度曲線をも描けるよう計算地点を増やします。

こうして描いた等電界強度曲線図が 図1 のような「放送区域図」です。

この放送区域図を基にして各市町村が放送区域に入るか否かを判断します。このようにして作成された世帯数表を表1 に示します。

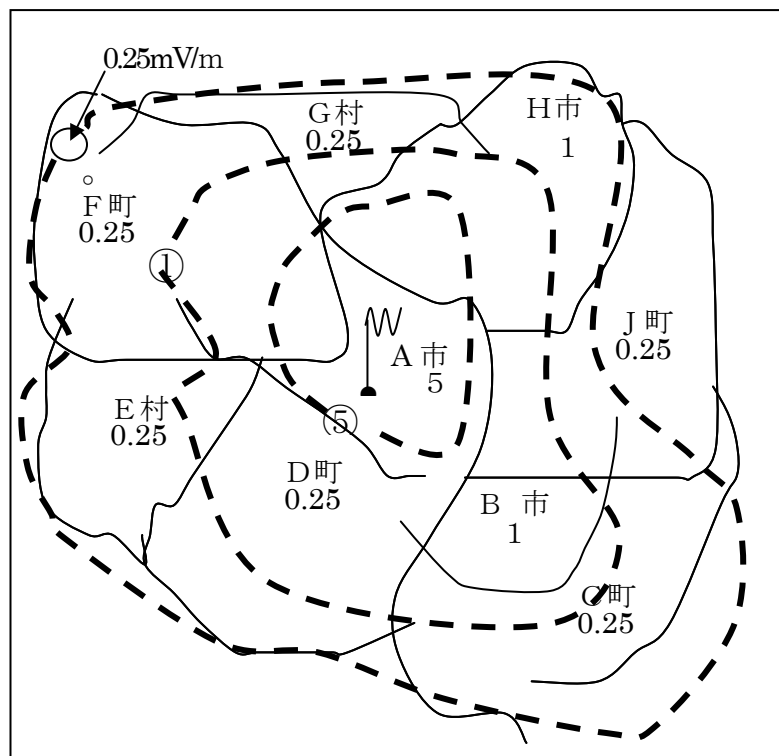


図1 放送区域図の例

表1 放送区域内世帯数表の例

市町村名	世帯数	割合
A市	25,600	100%
B市	18,380	100%
H市	9,270	50%
C町	5,290	100%
D町	4,990	100%
E村	1,250	100%
F町	4,010	100%
G村	3,760	100%
J町	1,700	50%
計	74,250	-